農業融資研修(簿記・税務編)

研修目的・ ゴール等	農業融資にかかる基礎的な税務関連知識や農業簿記の知識を理解のうえ、 業務が実践できるようになる
想定受講 対象者	信用事業部門の農業融資にかかる担当者および新任管理者 (簿記の基礎知識 (簿記 3 級程度) を有する者)
適正人数	推奨:30名(上限:40名まで)
研修日程	2 日
研修講師	農林中金アカデミー

【研修プログラム(1日目)】

K F/I I'S													
	10	0 11	1	1	2 1	3 1	4		15		16	17	
	\perp							Щ				\vdash	4
開講挨拶・オリエンテーション	事前課題問題の採点と解説	・農業簿記の基本		・農業簿記の基本(続き)	(昼食)	講義 ・青色申告決算書のしくみ	理解度確認テスト①		講義・農業税務(所得税)の基本		・農業税務(所得税)の基本(続き)	まとめ・閉講挨拶	
時間 10	20	60		50	60	60	15		65		70	10	

【研修プログラム(2日目)】

	10		11	1	13				14		15		16		17	17	
	開講挨拶	・農業税務	講義	・農業融資	(昼食)		講義 農業形	演習問題	- 理解度確認ラ	講義	・農業税務		・農業税務	演習問題②	まとめ・		
研修内容		税務(所得税)の基本(続き)		譲渡所得の計算農業融資にかかる消費税			我 農業所得にかかる消費税 (続き)	超 ①	作記ラスト②		税務(法人税)の基本		税務(法人税)の基本(続き)	選(2)	閉講挨拶		
時間	5	60	7	75	60		35	20	1	5	60		50	25	15		

事前課題	あり	◇事前課題問題の実施(当日持参)
事後課題	なし	

[★] 本研修プログラムは、研修ゴールの達成に向けて、必要と認識した時間配分例。研修の開始時刻・終了時刻は、県域の実状等に応じて、適宜変更されたい。

[★] 研修時間を延長する場合は、事前に講師と調整のうえ、適宜講義・ワーク等の拡充を検討されたい。一方、研修時間の短縮については、研修効果が低下するため 推奨しないが、その際は原則30分以内までとし、事前に講師と調整のうえ、「必須」としているセッション以外での短縮を検討されたい(不明な場合等は、NCAまで ご照会願いたい)。